

広瀬大分県知事が町長訪問

「国体ではお世話になります」

ひろせかつさだ
広瀬勝貞大分県知事が5月13日、町役場に住永町長を表敬訪問し「9月の大分国体では、益城町さんに大変お世話になります」と、改めて協力を要請しました。

これに対して住永町長は「私どもの町にある施設を使っただけのこと、大変な喜びです。主催者のようなつもりで町を挙げて協力します」と力強く応えていました。

9月27日から始まる第63回大分国体では、ボート競技とクレ射撃競技の会場が大分県内で確保できないため、菊池市（ボート）と益城町（クレ射撃）で開催されることになっています。

クレ射撃競技は、9月28日から30日まで、砥川の熊本県総合射撃場で行われます。



町長と談笑する広瀬大分県知事（左）

エアロビで世界一の快挙

やのほるき
益城中1年の矢野遥輝君（安永3町内）

4月下旬ドイツのウルム市で開かれた、エアロビクの年齢別国際大会の男子シングル部門（12～14歳）で、見事優勝した益城中1年の矢野遥輝君（12）が、5月12日町役場に住永町長を訪問、優勝の報告をしました。

矢野君は、1月に静岡で開かれたJOCジュニアオリンピックカップでシングル部門を制し、世界への出場権を得ました。本番では「愛しのレイラ」の曲に合わせて、芸術、技術、難度ともに8.5以上の高得点を取り、各国代表の13人を抑えて頂点に立ちました。「少し緊張したけど最高の演技が出来た」と自信たっぷり



国際大会で優勝した矢野君（中央）と母親の寿美代さん（右）

の様子。将来の目標は「体育の先生になること」だそうです。

5月14日、町総合体育館で、「ロアッソ熊本応援自動販売機」が町内の公共施設6カ所に設置されたのを記念して、除幕式が行なわれました。これは、南九州コカ・コーラボトリング株式会社が設置したもので、この自動販売機から飲料水を購入することにより、売上金の一部がロアッソ熊本への強化・育成資金となり、だれでも気軽にチームへの応援協力ができる「募金箱」となります。式では、住永町長やアスリートクラブ熊本の岡英生代表取締役がいさづいた後、池谷友良ロアッソ熊



池谷監督や「ロアッくん」も参加し除幕しました。

いつもみんなので応援しよう!!

「ロアッソ熊本応援自動販売機」設置除幕式

本監督やマスコットの「ロアッくん」も加わり、除幕をしました。この自動販売機は、リサイクルボックスを併用し、ロアッソ熊本のチームカラーの『赤』を基調としたもので、ロゴマークや「ロアッくん」をデザインした特別仕様となっています。式終了後、池谷監督は「たくさんの方々に飲料水を買って応援していただき、選手たちがそれをバネに一步一步前進し、一日も早くJ1昇格できるよう頑張ります」と語りました。



住永町長が購入者第1号となりました。